

### 道徳 学習指導案

1 単元名 テレビで言ってたよ！ (1時間完了)

2 本時の指導

(1) ねらい

テレビの出演者が話していることが、必ずしも正しいとは限らないことを理解することができる。

(2) 準備 <教師> 読み物1 紙芝居  
<児童> ワークシート

(3) 指導過程

時間	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	情報モラルにかかわる 評価の観点と方法
5分	1 ワークシートの設問1に記入する。	最初の発問に答えさせる。 ----- -発問----- ・ テレビで話していることでも、まちがっていたり本当でなかったりすることもあります。これは正しいですか。 ----- ワークシートの設問1に自分の考えを書かせる。	テレビで話していることについて、どの程度の信頼感をもっているかをつかむ。
10分	2 「おばけはいるかいなか」の話し合いをする。 ・ 自分の意見をワークシートの設問2に書き込む。 ・ 意見を言い合う。	意見をワークシートの設問2に記述させる。 おばけがいるかいなかで、意見を発表させる。	
5分	3 教師の話を書く。	読み物1(別添えプリント)の話を読む。 ・ 「読み物1」はテレビである有名な学者が言っていたという想定で話をする。 ・ 話の内容を想像しやすいように紙芝居にして見せる。	
5分	4 教師の話を書いて、感じたことを発表させる。	発表された意見を板書する。	
10分	5 もう一度、おばけがいるかいなかの話し合いをする。	----- 「テレビで有名な学者が話していたから」という理由で意見を変えたり、自分の意見を強調したりした子に着目するようにする。 ----- 話し合いをもとにした意見を設問3に記述させる。	「テレビで話していた」ということに、どれくらい意見が揺さぶられたかを、ワークシートの記述内容からつかむ。
5分	6 テレビで言うことは、すべて本当なのか、実生活を振り返って考える。	日常で見るテレビを想起させ、テレビは視聴者にすべて本当の情報を与えてきたかどうかについて考えさせる。 ・ これまでに実際にあった事実なども述べる。 (食品の効果を謳った番組など)	
5分	7 本時で学んだことをワークシートに記述する。	「テレビで言っていたから」についての考えを中心に、本時の感想と理解度を設問4に記述させる。	テレビで話していることが、必ずしも正しいとは限らないことを理解できたかを、ワークシートの記述内容からつかむ。

# どうとく 学しゅうプリント「テレビで言っていること」

2年 組 名前 \_\_\_\_\_

## 1 つぎのもんだいにこたえましょう

「テレビで話していることでも、まちがっていたり本当ではないこともあります。」  
これは、正しいですか。どちらかに をつけましょう。

はい                      いいえ  
(そう思うりゆう)



## 2 あなたはおばけがいますか？

かんが かんが  
考えを書いてみましょう

いる                      いない  
(そう思うりゆう)

## 3 先生が読むお話を聞いてから、しつもんをこたえましょう。

いる                      いない  
(そう思うりゆう)

## 4 今日、学しゅうしたことについてよくわかりましたか？



よくわかった



わかった



あまりわからない



わからない

じゅぎょうのかんそう

たろう君は、こわい話が大好きで、まいばんのようにこわい話の本をよんでいます。

そして今日、たろう君は、朝からとてもうきうきしています。なぜなら、夜に「おばけはいるのか？なぞにせまる」というテレビばんぐみがあるからです。たろう君はこわい話の中でも、とくにおばけのことについてきょうみをもっていました。

その日のばん、このテレビにはゆう名なしんれい学者が出えんしていました。そして、その学者は「じっさいにしんれい写真がたくさんそんざいする。人間の目には見えなくても、おばけきつといるはずだ。」とっていました。

たろう君はうれしくなり、次の日、ともだちにおばけって、本当にいるんだよ」という話をしてまわりました。しかし、友だちのじろう君は「そんなのいるわけないよ。まえに、しんれい写真はほとんどがインチキだって聞いたことあるよ。テレビはおもしろいことを言ってみせているだけだよ」と言いました。